

報道機関 各位

「とち・イノベーション・プログラム 2018」（第 4 期）開催決定！

— 地域の「稼ぐ」を創り出す、混血型事業創発 —

（革新者プロジェクト × フードバレーとち）

2018 年 5 月 25 日

帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行、北海道二十一世紀総合研究所、道銀地域総合研究所、野村総合研究所、とち財団、十勝 19 市町村は共同で、新たな事業創造を目指す「とち・イノベーション・プログラム 2018」（第 4 期）を 2018 年 7 月から開始します。

この事業は、創造的なビジネスモデルを実践して今注目されている全国の革新的経営者と、十勝の事業者や起業予定者との知的混血・コラボレーションによる化学反応で、地域の稼ぐ力を呼び起こそうとするものです。

本プログラムは 2015 年から開始しており、2017 年の第 3 期まで、合わせて 28 件に上る事業構想を発表しました。これらの事業は現在も事業化に向けて挑戦中であり、現在、7 つの事業が会社設立に至っています。また、取組の成果は内閣官房まち・ひと・しごと創生本部の「地域しごと創生会議」で紹介されるなど、多くの関係者から高い評価をいただいています。

第 4 期プログラムは 2018 年 7 月～11 月の 5 ヶ月間を予定しています。

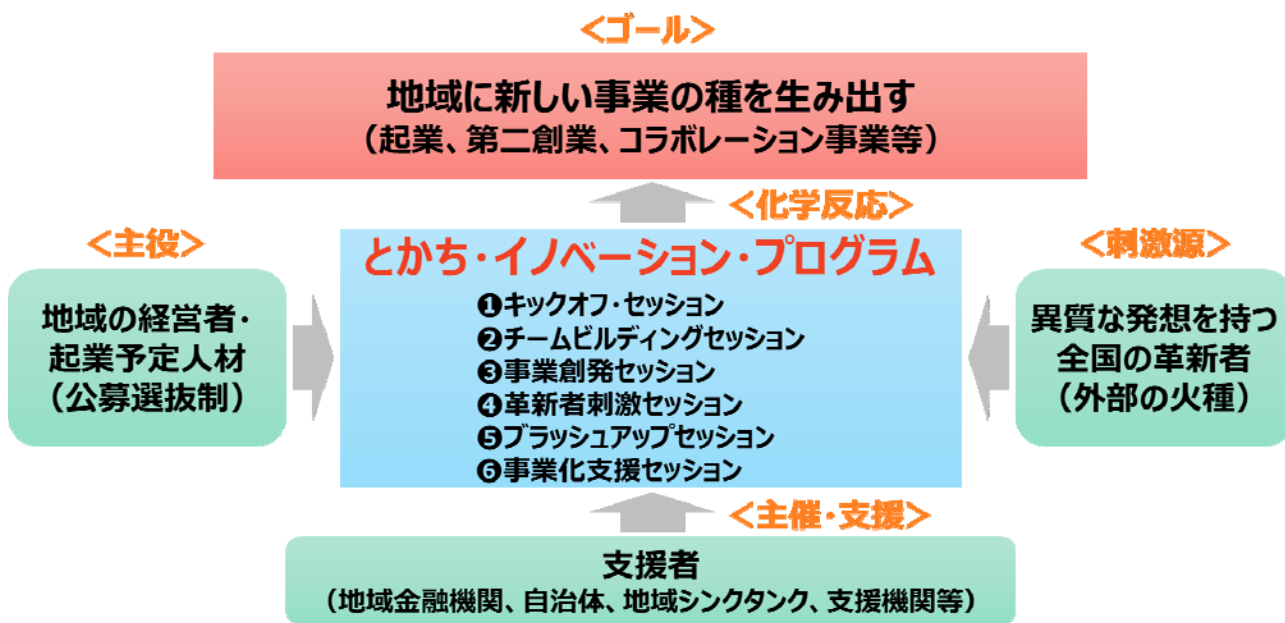
主催 帯広信用金庫

共催 北洋銀行、北海道銀行、北海道二十一世紀総合研究所、道銀地域総合研究所、十勝 19 市町村

協力 野村総合研究所、とち財団

本プログラムでは、新事業展開意欲の高い十勝の事業者や起業予定者を募集し、「キックオフセッション」、「チームビルディングセッション」、「事業創発セッション」、「革新者刺激セッション」、「ブラッシュアップセッション」、「事業化支援セッション」の 6 種類のセッションを通じて、チームを作りながら新たな事業創発を目指します。プログラム全体の企画開発は野村総合研究所が担い、参加メンバーの決定とプログラムの管理・推進は、帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行、帯広市、とち財団が連携して進めます。道内 2 つのシンクタンクは専門的な人材の提供などで同プログラムを支援します。また、本プログラムから生まれた将来有望な事業コンセプトに対しては、行政や金融機関などの関係機関が連携して実現化支援策を検討するなど、オール十勝、オール北海道の強力なバックアップ体制の構築を狙います。

本プログラムは、革新者を含む異質な人材の組み合わせによって新しい事業の種を構想するという全く新しいアプローチに特徴があります。ハイレベルの外部の革新者から刺激を受け、あるいは十勝の事業者や起業予定者が業種や世代を超えて深く対話し、連携することによって、今までにないような創造的コラボレーション事業を生み出すことを期待しています。この取組みを通して起業創業を促進し、新たなビジネスモデルをこの北海道・十勝からつくるため、本プログラムをすすめるものです。



第4期プログラムの開始に先立ち、第1期から第3期プログラムメンバー数名から、本プログラムで生まれた、あるいは関連事業である「トカチコネクション」を経て本プログラムメンバーが開始した事業についての現況や今後の抱負などを発表していただくとともに、本プログラムに関心を持つ方々に対してプログラムの狙いや内容、応募方法などを説明するイベント「とくち・イノベーション・プログラム meet up!!!」を開催します。開催概要については以下の通りです。

【とくち・イノベーション・プログラム meet up!!!】

日 時：平成30年6月9日(土) 13:30~16:30

会 場：帯広市民文化ホール(小ホール)

参 加 料：無料

参加資格：「とくち・イノベーション・プログラム」に関心がある方

申 込 み：不要(できればフェイスブックの同イベントページで「参加」ボタンを押してください)

<お問い合わせ先>

帯広信用金庫経営コンサルティング室 担当：三品

TEL 0155-21-5353 (受付時間 平日9時~18時)